

仕 様 書

1. 件名

励起レーザー用部品の購入

2. 目的

本件は、国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構（以下「QST」という。）関西光量子科学研究所に設置されている J-KAREN-P レーザーの励起レーザーとして使用されている OPCPA 増幅部の Intrepid レーザー及び Booster Amp 部のガラスレーザー（Constellation）（いずれも仏国 Amplitude 社製）について継続的な実験供給に必要な交換部品を調達するものである。

3. 納入期限

令和 8 年 12 月 18 日（金）

4. 納入場所

京都府木津川市梅美台八丁目 1 番地 7

QST 関西光量子科学研究所 実験棟 1 階 C103 実験室

5. 仕様及び数量

仏国 Amplitude 社製 Intrepid レーザー用

(1)Pockels cell for Intrepid laser	1 個
------------------------------------	-----

仏国 Amplitude 社製 ガラスレーザー「Constellation」用

(2)Flashlamp P/N 203-0008	18 本
---------------------------	------

(3)O-ring P/N 306-0243	80 本
------------------------	------

(4)O-ring P/N 306-0106	80 本
------------------------	------

(5)Pockels P/N C46001064	1 個
--------------------------	-----

6. 検 査

第 4 項に示す納入場所に納入し、QST 職員が以下の検査を行い、所定の要件を満たしていることを確認したことをもって検査合格とする。

(1) 外観検査：目視により、機能を害するような傷、変形、汚れがないことを確認する。

(2) 数量検査：第 5 項に規定する数量であることを確認する。

7. 契約不適合責任

契約不適合責任については、契約条項のとおりとする。

8. グリーン購入法の推進

本契約において、グリーン購入法（国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律）に適合する環境物品（事務用品、O A 機器等）の採用が可能な場合は、これを採用するものとする。

9. その他

本仕様書に記載されている事項及び本仕様書に記載のない事項について疑義が生じた場合は、QST と協議のうえ、その決定に従うものとする。

（要求者）

部課（室）名：光量子ビーム科学研究部 装置・運転管理室

氏 名：近藤 修司

(別紙様式 1 - 1)

選定理由書

1. 件名	励起レーザー用部品の購入
2. 選定事業者名	株式会社日本レーザー
3. 目的・概要等	本件は、C103 実験室において現在稼働中の J-KAREN-P レーザーシステムの安定運用を維持するため、当該システムの励起レーザーに使用されている部品の経年劣化に対応し、計画的に保守部品を調達するものである。
4. 希望する適用条項	契約事務取扱細則第 29 条第 1 項第 1 号ト（既存の研究機器、ソフトウェア等との接続性、互換性が強く求められる物件を当該機器、ソフトウェア等の製造業者又は特定の技術を有する業者から買い入れるとき。）
5. 選定理由	当該システムの励起レーザーとして使用されている OPCPA 増幅部の Intrepid レーザーおよび Booster Amp 部のガラスレーザー (Constellation) は、いずれも仏国 Amplitude 社製である。 これらのレーザーはメーカー固有の構造および専用部品により構成されており、その性能および安全性を維持するためには、当該メーカー純正部品の使用が不可欠である。 日本において Amplitude 社製品の販売を行う権限を有する代理店は株式会社日本レーザー1社のみであることから、他の業者からは当該純正部品を購入できない。 以上により、株式会社日本レーザーを選定する。